

尾道の  
蔵

# 蔵の 蔵

蔵巡りツアー & トークイベント

2017  
1/29日

講師 片岡八重子 真野洋介 渡邊義孝

定員：30名 \*要予約

参加費：無料

予約：電話 080-4555-9288 メール [kenchiku@onomichisaisei.com](mailto:kenchiku@onomichisaisei.com)

主催：一般社団法人 尾道観光協会

企画実施：認定NPO法人 尾道空き家再生プロジェクト

後援：尾道市、株式会社 JTB中国四国 広島支店

# 尾道の蔵



これまで、尾道空き家再生プロジェクトでは、擬洋風建築、商店建築、旅館建築、茶園…と様々な特徴ある尾道の建築に焦点を当てて研究、再生、活用をしてきました。今年は、実は案外たくさん残っていてひっそりと活用されている「土蔵」に着目したいと思います。まずは「蔵そのものを知る！」ことから始めます。そして、地域の人にも広くその存在を理解していただき、旧市街地の東側の特徴の一つのキーワードとして根付かせ、これからまちづくりに活かしてもらいたいと考えています。

## 2017 蔵巡りツアー & 1/29日 トークイベント

### ◆ 蔵巡りツアー 14:00~15:30

長江口バス駐車場集合

港町として発展した尾道旧市街の沿岸部から東にかけて、土蔵がたくさん残っています。海運の時代から鉄道、そして車の時代に変わり、蔵として使われているものは少なくなりましたが、蔵を改装して活用している事例は案外多いのです。今回は、長江から東側にかけて新開を含めたエリアにある蔵建築に焦点を当てて、蔵に詳しい建築士の渡邊義孝氏の案内で蔵を巡ります。

### ◆ トークイベント 16:00~18:00

尾道映画資料館ホール集合

再生された蔵の一つでもある尾道映画資料館で3人の建築士やまちづくりの専門家と蔵にまつわるトークイベントを行います。蔵フェチの渡邊建築士による土蔵の丹念なつくりとその恐るべし機能の解説、東京工業大学真野研究室による尾道の蔵の分布と歴史的背景の調査報告、片岡建築士には全国各地での蔵の再生・活用事例紹介をしてもらいます。

#### 講師プロフィール

##### 片岡 八重子 (かたおか やえこ)

1974年生まれ。岡山市在住。株式会社ココロエ一級建築士事務所代表。岡山理科大学工学部建築学科 非常勤講師「すまい・まちデザイン」を掲げ、ハウジングデザインを中心に、尾道・鳥取、岡山など各地でまちのリノベーションプロジェクトに取り組んでいる。「まちのリレー会議」や「ココロエの心得展」など人を巻き込み各地を繋ぐイベントも仕掛ける。

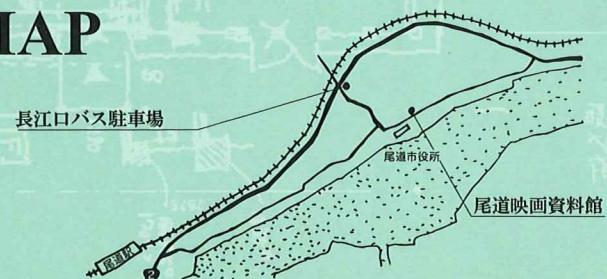
##### 真野 洋介 (まの ようすけ)

岡山県倉敷市出身。東京工業大学大学院社会理工学研究科 准教授、尾道大学大学院美術研究科 非常勤講師。尾道との関わりは、2005年に東京の演劇グループ「トリのマーク(仮称)」の企画「ふたつの向島 東京↔尾道」の応援に来て、尾道学研究会やプラットフォーム・おのみちの方々と交流したのがきっかけ。以後尾道の街と人々の魅力に取り憑かれ、通い詰める日々をおくる。

##### 渡邊 義孝 (わたなべ よしたか)

1966年生まれ。一級建築士。風組・渡邊設計室代表。尾道大学非常勤講師。住宅設計、民家再生、文化財調査等の業務のかたわら、主にユーラシア各地の伝統的建築のフィールドワークを続ける。『旅行人』などにエッセイを発表。現在、NPO東京を描く市民の会理事。おのみち旅大学および神楽坂建築塾講師。著書に『風をたべた日々』、『久留里のまちなみの魅力～建築から見る歴史と文化～』、共著に『セルフビルト 家をつくる自由』。

#### MAP



定員：30名 \*要予約

参加費：無料

予約：電話 080-4555-9288

メール kenchiku@onomichisaisei.com

主催：一般社団法人 尾道観光協会

企画実施：認定NPO法人 尾道空き家再生プロジェクト

後援：尾道市、株式会社 JTB中国四国 広島支店